

## 「9月入学」の是非に関するアンケート結果速報

### 1. はじめに

日本若者協議会は、若者の声を政府や社会に届ける「窓口」として、若者政策の立案、各政党との政策協議、政策提言を行っている若者団体です。

私たち日本若者協議会は、新型コロナウイルスの感染拡大によって学校休校が長期化し、「9月入学」の議論が急浮上している現状を踏まえ、「9月入学」の是非に関するアンケートを実施し、全国の小学生から大学院生まで、計718名に回答して頂きました。

結果、学生全体では、「賛成」37.2%、「反対」47.0%、「どちらとも言えない」15.8%と、反対がやや多い結果となりました。

現在、本アンケート結果や教育現場の現状、専門的知見等を踏まえ、提言をまとめており、近日中に政府に提出予定です。

### 2. アンケートの概要

このアンケートは、日本若者協議会のHPやSNS上で回答を募集したWebアンケートです。調査対象は、小学生～大学院生で、調査期間は5月1日（金）～10日（日）です。

- ・ 調査方法 Web調査（日本若者協議会ホームページやSNS上で回答を募集）
- ・ 調査対象 全国の小学生～大学生・大学院生
- ・ 調査期間 5月1日（金）～5月10日（日）
- ・ 回収数 718回答
- ・ アンケート結果についての注意点

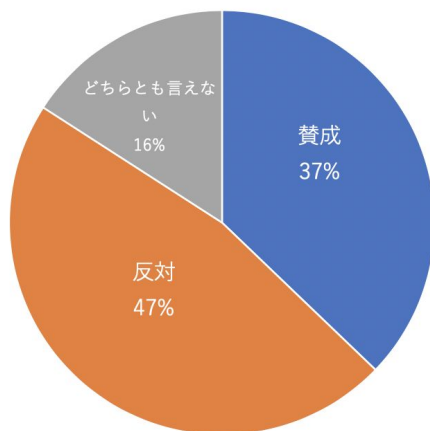
※回答は実名性ですが、不適当な回答の可能性があります。

※Web上の調査であり、属性が偏っている可能性があります。

### 3. アンケート結果

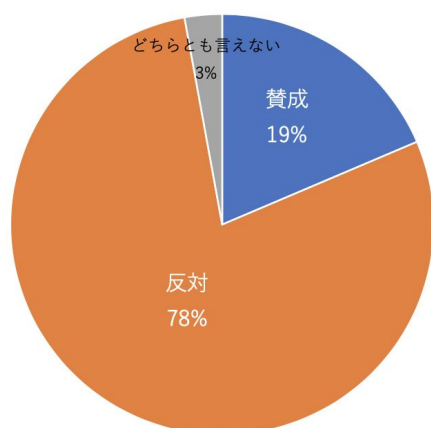
学生全体—「賛成」37.2%、「反対」47.0%、「どちらとも言えない」15.8%

「9月入学」への賛否（全体）



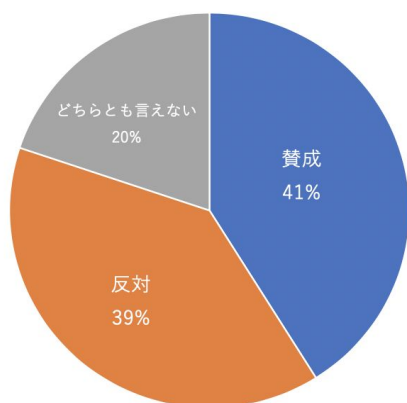
小中学生—「賛成」18.6%、「反対」78.6%、「どちらとも言えない」2.8%

「9月入学」への賛否（小中学生）



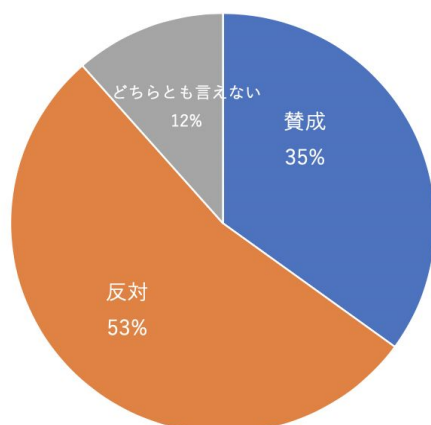
高校生—「賛成」41.1%、「反対」39.0%、「どちらとも言えない」19.9%

「9月入学」への賛否（高校生）



大学生・大学院生—「賛成」35.0%、「反対」53.5%、「どちらとも言えない」11.5%

「9月入学」への賛否（大学生・大学院生）



## 主な賛成意見：

### ○公立小学6年生・長野県

小学生最後の一年なのに、勉強も行事もちゃんと出来ないで終わってしまうからです。ちゃんとやりなおしたいです。

### ○私立小学6年生・東京都

僕たち6年生は今年は最高学年として学校で勉強以外にも行事などを通していろいろなことを学ぶと先生に伝えられていました。

でも、入学式、運動会、創立記念行事、平和学習の行事がもう中止です。学校や塾から宿題ばかり送られてただ勉強をするだけで4月から外出は全くしていません。勉強だけで、楽しさは全くありません。楽しい、悔しい、達成感など何ともありません。大人は勉強の遅れの事ばかり言いますが、勉強以外にも学ぶことが学校にはあると思います。

勉強だけでいいなら学校はいりません。心の教育もとても大切だと思います。そのためには夏休みをなしにして勉強の遅れを取り戻そうと詰め込むことだけを考えてほしくないです。無茶苦茶な教育はやめてほしいです。僕たちはロボットではありません。

僕には今年1年生のはずだった妹がいます。妹は卒園遠足も中止、卒園式も写真撮影もできず縮小、入学式は学校からの映像を見るだけで終わりです。まだ1度も学校に行っていません。もちろん春の行事もないです。僕は入学式の時、とてもドキドキしたけど、6年生が優しくしてくれて安心したのをよく覚えています。なので6年生になったら1年生を優しく迎えたいと思っていました。妹はそんな経験ができないのはかわいそうだと思います。

僕は受験生でもありますが、塾も休みでテストも受けられず志望校も決められません。このまま2月の入試のままだとどうなるのか不安です。

### ○公立中学2年生・神奈川県

遅れを取り戻すためには休日返上での登校が必須であり、子供にも先生にも負担が大きすぎる。

### ○私立中学3年生・神奈川県

今は学校の授業はオンラインで行っている状況です。私は学校で学ぶべきものは勉強以外にも社会性もあると思います。

オンライン授業では学生同士のコミュニケーションを取るのには難しい現状にあります。

受験生としてはやはり通常の授業より進捗が遅くなっているのが不安もあります。

また、9月入学にすることによって留学もしやすくなりますし、そのことによって日本の学力向上が期待できるのではないのでしょうか。国としても学力の向上を目指しているのであれば世界に目を向けてグローバル化を推し進めるべきだと思います。

もちろん混乱を招くことは承知の上です。

私立学校の場合学費の問題などもあると思います。しかし、大事なのは学校に行き勉強し社会性を学ぶことではないのでしょうか。

### ○公立高校3年生・山口県

私立高校はオンライン授業の体制がすでに整っているところが多く、友達で私立に通っている子たちはオンラインで授業を受けることで、授業が進んでいるし、オンラインであっても、学校との繋がりががあるため、勉強のモチベーションも比較的保ちやすい状況にあると思う。しかし、私のように公立の学校に通っているほとんどの生徒はオンライン授業の体制も

整っておらず、自力でこの先の学習を予習しなければならないという状況下にあると思う。ずっと家で課題をこなすだけでもなかなかモチベーションが上がらず一苦労なのに、さらにこの先の予習までも"完璧に"こなせと担当教員から言われることはすごくストレスに感じてしまう。私の代から共通テストに変わるということだけでも不安があるのに、なかなか授業が行うことができない、予習は自分でということはさらに不安が積み重なり、気分転換の外出も控えなければならず、正直ストレスばかりがたまる一方である。学校や地域によって現時点で学習に差があることは確かである。私たちはみんな教育を受ける権利があるのだから、そこは全国一律に、平等にということ意識してもらいたい。確かに、メリットばかりではないが、地方の学生や、オンライン体制が整っていないところに目を向けてほしい。

#### ○公立高校3年生・東京都

いわゆる受験勉強に関しては各個人の努力でカバー出来ると思います。現に私の周りでは寧ろこの期間を有効に活用しようと集中力を高めて受験勉強に取り組んでいる友達の方が多いです。私も、オンライン授業等は受けられていませんが、昨年度の教科書も活用して不自由なく勉強ができています。しかし、日々の学校生活や部活、行事を通しての学びは、いくらオンライン配信等が整備されたとしても補完出来ません。

また、学習進捗を優先して性急に休校措置を解除しても、それが原因で感染収束が遅れる恐れも多分にあると思います。

社会全体で議論されている「学習」は、受験学年の受験の為の格差に注視しすぎているのではないのでしょうか。本来確保すべきは教育課程にある生徒全学年の学校での生活そのものであり、それは例えこの先コロナ感染が早期に収束しても、その後で圧縮して行うべきものではないと思います。

#### ○短期大学2年生・東京都

私は短期大学生で、今年が就職活動期間です。

これから何度か実習があるはずですが、どうなるかわかりません。実習自体がなくなるという保証もありません。

もしも実習に行けなくなると、残りの少ない時間で他の期間にずらす、又は他の実習先を探し実習をさせていただく、もし見つからなければ私たちは資格を取らず留年することを余儀なくされます。就職活動期間の短さもお考えください。今年のように就職難の学生が増えると思います。短大生や専門学生にとってのこの2ヶ月は本当にとっても貴重でした。留年するにしても、また学費を払う金銭面の余裕はありません。

オンライン授業だけでは事足りない学生もいる事をどうかご理解ください。

私たちには時間が必要です。

#### ○大学4年生・埼玉県

私は今年、大学四年生になりました。大学では洋裁を学んでいます。入学した理由でもある大学生活で最大規模のファッションショーが今年末に控えており、最終学年である今年はそのショーに向けての様々な授業や実習課題が出されることをとても楽しみにしていました。ですが、コロナの影響でそのショーに向けての授業や課題もオンライン授業やパソコンを使ってのものが出される予定です。本来であれば、学校へ行き先生や同級生と共に意見交換をしながら裁縫を学ぶために大学に入ったのに、オンラインで簡易的なパワーポイント制作や資料集めなどの課題が出されます。私が学びたいことはそのようなことではなく実習を通してではないと学ぶことができない技術面です。私のように実習をメインの授業として行っている学校は多々あります。オンライン授業は5教科の科目や座学で学ぶ学習には最適なのだと思いますが実習メインの美容や体育科、農業、水産、工業系など専門科目の学校に

としては、ないものとはほぼ同じだと私は感じました。学生生活最後ということもあり、私は9月新学期には大賛成です。

### 主な反対意見：

#### ○公立小学2年生・埼玉県（母親記入）

絶対に絶対に嫌だと本人は言いますが、理由をうまく説明できないようです。今同じ学年の子と学年が変わってしまうのが嫌だそうです。あとは8月生まれなので早生まれになってしまいます。

#### ○公立小学5年生・北海道

早く学校に行きたいし、来年の4月に6年生になれないのは悲しいから。

#### ○公立小学6年生・埼玉県

中学受験をする予定ですが、9月の入学は絶対に反対です。なんとか自宅学習でしのいで新学期が2ヶ月過ぎてほっとしているところで、9月からふりだしにもどるなんて絶望しかないと思います。この機会にオンラインの拡充に全力を注ぐことで、ゆくゆくは公立の学校も自宅学習スタイルと通室スタイルを選べるようになると一番良いと思います。今やるべきことは全学生一斉留年ではなく全力で学校のあり方を変えることだと思います。

塾のオンライン授業が先日始まりましたが、「手をあげる」ボタンなどがあり、はっきり言って勉強ができる方ではない僕は普通の授業ではだまってきいてあてられないよう小さくなって帰るだけとなってしまいがちでしたが、オンラインでは人に知られず後からでも質問ができるのです。

せっかくできることを頑張っ、なんとなくリズムがつかめてきたところで今回の9月入学の話がいきなり出て来て、休校延長よりはるかに心がざわつき憤りを感じます。このままでは本当にそうになってしまうのではという不安に苦しめられています。

#### ○私立中学校3年生・東京都

オンライン授業などの対策をしている学校にとっては、9月入学への移行は無駄な時間が増えるとはしか思えないから。また、授業日数も、夏休みなどを使って調整する余地はあると考え、新学期を移すための話し合いをするくらいなら、現状をこれ以上壊さないような政策を話し合っ欲しい。2020年度が長引き、2021年度が来年の9月から始まった場合、外国に比べ日本は1年もの差がつくことになり、留学などの課外学習にも被害が出ると予測される。また、受験を考えている学生を大きく混乱させるものだと思う。

#### ○公立高校3年生・福島県

これがグローバルスタンダードに合わせる絶好のチャンスだなどと言われていますが、そもそも国際化が無条件に良いと思わないです。政治家がインパクトあることを言って注目を浴びようとしているようにも見えます。これまでの4月入学の制度は良くないという議論はあったであろうが、そこまで大きくなかったし、不満を感じている人などかなり少ないと思います。ここにきて、急に？とってしまいます。更に、ただでさえセンター廃止など共通テストに関してゴタゴタしていたのに、これ以上振り回さないで欲しいです。3月で高校を卒業し、大学へ進学して自立するつもりで必死で勉強してきたのに。僕は塾にも行かず学校で配られた参考書のみで勉強しています。勉強が遅れてしまうという理由で下の人に合わせて欲しくないです。頑張ってる人は頑張っている。僕の場合ですが学校がある普段よりも勉強

している気がします。こういう時だからこそ本当に努力した人を入試では見てもらいたいという気持ちもあります。日本全体で自粛しようと頑張っていて、緊急事態だからこそもう青春とか遊びとか関係ありません。僕の他にも早く卒業したいと望む人や、早く卒業して稼がないといけない高校生、大学生などもあるはずです。

#### ○私立高校3年生・神奈川県

私の家庭は決して裕福でなく、私立に何とか行かせてもらっています。

今9月入学になった場合、半年分の学費が出せるか、もし出せなかったら、私は中卒になってしまいます。

高校生で賛成しているのは裕福な家庭か自分たちが文化祭などの行事ができないことが悔しいだけではないのでしょうか。

本当に明日の生活も苦しい家庭があることを分かっているのでしょうか。9月入学するなら、その補償もセットでなくてははっきり言って無理です。私の周りにもそういう人が何人もいます。ぜひご検討ください。

#### ○浪人生・埼玉県

約1年半浪人生活を送ることになる。精神的にきつい。

#### ○大学2年生・滋賀県

今年度払った分の学費はどうなのか不安。もともと日本が4月入学になった理由がある。4月は豪雪地帯に住む生徒はまだ雪の影響があり、9月には台風が列島を襲う。これらは毎年やってくるものでコロナは関係ない。また、9月入学の話はここ1、2週間で湧いて出た話で、4月入学というこれまでの文化、毎年決まって来る天災を考慮されてこれまで続けてきた4月入学から変更して良いのだろうか。そして、9月入学への変更は教育現場だけでなく、会社などにも影響を与える、すべての基盤が崩れる気がする。今現在、ちゃんとした授業が行われていないことに対して不満はあるが、それは9月入学への変更とは別の話だと思う。

また、留学に行きやすくなるとニュースなどでは見るが、留学に行く意思のある学生は、日本の4月入学と9月入学の差など関係なく行くのではないか。その半年で英語を勉強するなど活用する方法はたくさんあり、その差で留学を諦める人はいないと思う。

#### ○大学4年生・東京都

私は今年度大学を卒業する者で、大学院進学を志している。院試は、今年どうなるのか不安である。9月になれば、時期も変わるのだろうか。9月にすることによるコストは、メリットより大きいであろう。時期の問題ではなく、オンライン設備が整っていないことが問題ではないのか。私は、本当は今年2月からオーストラリアで留学していてコロナで強制的に留学が終了した。現地の大学はすぐにオンライン授業に切り替わり、すぐ授業も充実している。それに比べて私の日本の大学は、非常に対応が遅く、いつまで経っても授業が始まらない。これは、日本の教育がどれだけアナログであったかということを語っているように思う。変えるべきものは時期ではなく、学ぶ環境の整備など教育体制ではなからうか。

**どちらとも言えない：**

#### ○公立高校3年生・大阪府

9月入学と言うことは、これまでの日本の文化を根底から変革することである。何かしら不都合が出てくるのではないか。反対するまでとは言えないが、少なくとも現状は経済・民俗・気候など多方面の範囲で精査する必要がある。移行期間や精査期間を含めると今は急いでやるべきことではない。しかしながら、自分は受験生であり、受験に対して不安がある。そういう面を含めると賛成したい気持ちはある。

#### ○公立高校3年生・静岡県

休校期間を利用して、既習内容である1、2年の総復習をしている。これは本来夏休み期間中に行う予定だった内容。すなわち春と夏をスイッチしただけなので、現行の冬受験でも影響はない。3年単元については、学校再開の有無によって、範囲に入れるか入れないか検討すればよい。

9月スタートに切り替わり、夏に入試が行われることになれば、準備期間が延びる分、より難易度の高い大学に挑戦するかもしれない。

どちらになっても、今やるべきことに変わりはない。受動的に教育を受ける時間や場所を与えられることだけが、「教育を受ける権利」ではないと思うから。

#### ○公立高校3年生・東京都

・都市部の私立に通い、裕福で、学校と塾からの手厚い支援を受けられている家庭と、地方で経済的余裕がなく、学校の対応もいまいちなところとの格差はとても大きいと思う。その格差を悪だとするなら、機会の平等を保つためにも9月で足並みを揃えるのはありだと思う。

・しかし、9月に新学期を移行するとして、それまでの数ヶ月で生徒達は何もしないかと言われると、結局その期間の過ごし方も上記のような格差が如実に現れると思うので、学力的な格差はさらに開く可能性が考えられる。

・海外大との連携が円滑になるという件に関しては、日本が新学期をずらしたからといって、私費留学させられる家庭が増えるのかと言われたら否だし、生徒の英語力が留学にふさわしいほど上がったり、そもそも留学に対して関心が上がるのかと言われたら否であるので、結果的には本来留学をするような層しか留学はしないのでは。なので海外大への留学について語っているのは的はずれな気がする。反対に海外からの留学生在が留学しやすくなるという話題に関しては、別に日本は海外の学生におもてなしをするために9月入学を導入する訳では無いので、本当に優秀な学生に留学生在に来てもらうためにもっと他の努力をすればいいと思う。

**その他（保護者からの回答、回答数からは除外）：**

#### ○会社員・愛知県

未就学児が2名います。

仮に9月入学が実行され、学年を決める基準日が変わることになると想定していた学年が変わってきます。

多くの家庭では教育費や家庭環境、教育方針諸々で年の差を考えています。我が家でも入学年に合わせて学資保険を準備していますが、学年が変われば入学後半年以上経って満期となります。それ以外にも想定していた学年が変わるのは大きな問題が出てくるはずで、(年子が同学年や二つ差が年子、逆に想定よりも年の差が大きくなる、その結果受験期が被るなど。)

確かに現役の学生の方も大変でしょう。けれど、今学校に行っていない子供たちにも大きな影響があることもわかって欲しいです。年少だって友達がいれば、自分が次に年中年長になることを知っています。小中高すべてが突然留年組と進学組に分けられていいという方は多くないはず。小さい子で調整すれば良いなんてあまりに乱暴です。

基本的には9月入学自体に反対です。そもそもこの非常時にこれだけの大改革を行うなんてどさくさ紛れにしか思えません。

ただこのコロナによってどうして9月になるのであれば、未就学児にも移行期間をください。できれば今年度生まれる子まで4月基準日を適用としてその後経過措置をとりながら基準日を変更としてください。最低限でも既に入園した子供たちはそのままの学年でいさせてあげてください。

#### ○会社員・東京都

子供が小学1年生です。4月に学年が上がる場合、残期間中に全てのカリキュラムを詰め込もうとする動きが出てくるのは間違いありません。教師、子供共に疲弊するように思います。

#### ○会社員・埼玉県

子供が保育園年中であり、全てが半年ずれこむ。最終的に義務教育終了も半年ずれ、親の経済的負担が多大。また、従来の4~3月生まれでひとくくりを、9月生まれからとすると、一学年だけ人数が1.5倍となる。教育となにより就職に圧倒的に不利。就職については1.5倍の学年の前後学年も影響を受ける。私が企業経営者なら、優秀な人材を苦労せず取れる1.5学年で採用をし、前後は採用を控えるか減らす。就職できない人が一気に増え、ひどい不公平だ。

また、9月入学にしても、こどもの教育格差は埋まらないと思う。それより、クラス担当教師を倍にし、遅れてる子供にきめこまかい対応をする。コロナ不景気での教員志望者の採用人数をあげ、やる気のある先生を就職させ、さらに学校教育の充実を図るようにするべき。

#### ○会社員

私には子どもが2人います。上の子は早生まれだったこともあり、4,5月生まれの子供と比べると、成長の差が大きいなと感じることが多かったです。保育園の入園でも4,5月生まれの方が有利だったこともあり、2人目の子供は4,5月生まれになるように妊活をしました。結果的には7月生まれでしたが。9月入学になると、下の子は現在の早生まれの子どもと同じ状況になってしまいます。今までほとんど議論されず、いきなり9月入学にするっていうのはあまりにも暴論だと思います。